

道端の紫陽花が綺麗に色を付ける季節となりました。令和5年度が始まり2ヶ月が経りました。皆様方におかげましてはいかがお過ごしでしょうか。本園では3月に6名の退園生を送り出しました。中学校を卒業して家庭から高校へ進学する児童、本園から専門学校・大学へ進学する児童、就職してグループホームや一人暮らしをして社会人になる児童と、それぞれの新しい人生がこの春から始まりました。また、4月には新たに2名の職員を迎えて、引き続き児童の処遇を継続できるように体制を整えました。

さて、新型コロナの影響により、多くの行事を中止していましたが、今年度は学園キャンプなどの行事を実施する予定です。児童にとって良き思い出となるよう職員が一丸となって進めていきたいと思います。

## 98回目の誕生日

創立記念式典



式典後にビンゴ大会を行いました。クリスマス会で予定していましたが、延期になっていたので、児童は楽しみにしていました。司会の話術につられて笑い声が響き、児童はカードを片手にウキウキしています。数字が揃いだすと「リーチ」と名乗り上げる児童が増えていき、一人が「ビンゴ」と上ると、堰を切ったようにビンゴが続出。混雑を避け、児童は順番を待つて景品を選びました。高校生の男児がぬいぐるみを片手に、「今年はこれにしてん。かわいいやろ」と見せてくれました。職員は、その姿が一番かわいいと微笑ましく思えました。



改めて周りの方に支えられていますに気付き、幸せや寂しさ、不安を感じる退園生へ私達職員一同は、いつまでも応援している事と南河学園を実家と思っていつでも帰ってきてほしい事を伝え、式を終えました。

(2ページに原文のまままで  
答辞を掲載しています)

株式会社オクノナマコ様に特別感謝状が贈呈されました。その後、20名の法人職員に対して永年勤続表彰が贈られました。

98回目の誕生日

2月11日、当法人の第98回創立記念式典が行われました。式典には地元の市議会議員代表、国分小学校校長先生、国分中学校校長先生を始め多数のご来賓の方々が出席されました。今年は山本茂様、株式会社オクノナマコ様に特別感謝状が贈呈されました。その後、20名の法人職員に対しても永年勤続表彰が贈られました。

## ご挨拶



また、地域に愛される施設を目指して参りますので、本体施設、地域小規模児童養護施設「共生ホーム」並びに「まーや」の3施設を宜しくお願ひします。

末尾になりましたが、ご寄付ご寄贈、ご招待ご慰問頂く皆様方のご支援に心より感謝申し上げます。今年度もどうぞ宜しくお願ひします。



社会福祉法人南河学園

理事長 兼 児童養護施設  
園長 伊山喜二

## 帰る場所はここ



3月18日、春の訪れを感じる温かな日に退園式を行いました。今年は、高校生4名、中学生2名、計6名が本園を退園しました。理事長並びに附属保育園の園長と副園長、そして、中学校の先生方もにも式に参加して頂きました。式中で、退園生に支援団体から祝い金や記念品が贈呈されました。



退園生代表児童が泣きながら「園長先生、私を学園に受け入れてくれてありがとうございます」と「担当の先生のお陰で今私はここに居る」と周りの人への感謝の気持ちや有難さを実感し「恩返しが出来るよう頑張ります」と心のこもった決意のある言葉で答辭を締めてくれました。知らず知らずのうちに児童と職員の目から涙が溢れていきました。

発行者  
南河学園

発行責任者  
園長 伊山喜二  
TEL (072) 975-2200  
FAX (072) 975-2224  
<http://www.nankagakuen.jp>  
Eメール: info@nankagakuen.jp

広報委員会

バックナンバー  
QRコード



- トピックス  
1面：理事長挨拶  
98回創立記念式典  
退園式  
2面：答辞  
退園パーティー  
3面：人形劇慰問  
柏原市一日里親招待  
柏原市市民マラソン  
豆まき  
VDお菓子作り  
4面：フットサル大会  
女児着付け慰問  
散髪奉仕  
プロ野球観戦招待  
WDお菓子作り  
5面：新任職員紹介  
入園入学祝賀茶話会  
児童にインタビュー  
6面：寄贈・慰問  
編集後記・コラム

私は3歳の頃、南河学園に入所しました。家庭の事情もあり家に帰ったり施設に入ったりの繰り返しをしていました。

南河学園での思い出は私の小学校生活から話をさせてもらいます。私は小学校入学前の3月に南河学園に来ました。小さい時の私は極度の人見知りで、なかなか馴染む事が出来ませんでした。学校に行っても教室に入れない事があり、毎日学園の先生が教室まで送ってくれていました。学校が嫌で、お腹が痛いと言ってよく学校を休んでいたことを覚えています。高学年になり友人も増え、学校が楽しくなりました。皆勤賞を取りたくてしんどくても登校していたことは、今の自分の姿からは想像できません。あの時のやる気を今の自分に分けてあげたい気持ちです。

学園生活では、1年生からおばあちゃん宅への外泊がありそれが楽しみで、嫌な事があっても外泊のために頑張っていました。しかし3年生の時に家庭の事情で外泊が出来なくなりました。最後の外泊の時、おばあちゃんが帰る姿を泣きながら追いかけた事を覚えています。退園するまでずっと南河学園で生活すると思っていましたが、6年生の夏頃から母との交流が始まり、すぐに外泊。私は正直驚きと不安でいっぱいでした。

今だから言えることですが、本当は学園で生活したかったです。

でも小学校を卒業するとともに学園を退所し、母と生活するようになりました。しかし、1年も立たず家庭の事情で姉と生活するようになりました。姉との生活もうまくいかずまた施設生活。私は施設に戻るなら、絶対に南河学園がいいと思っていた。そして施設に向かう車の中で南河学園

に入所すると言われた時は本当にうれしく、ました。3年の最後も出席日数が足りなく追認が決まり、1週間で今までないぐらい勉強をして無事に卒業することが出来ました。

園長先生、私を受け入れてくれて  
ありがとうございました。

中学校生活は、自分勝手な行動をしていた事が多く、朝も起きられなくて毎日学園の先生と一緒に登校しました。学校でも自分の受けたい授業だけ受け、気持ちが乗らない時は別室に行き沢山迷惑をかけていました。そんな中、生活指導の先生に、スケートを折っていた事でとても怒られました。その時は、なんでこんな細かい事で怒られないといけないのか納得できなく、反発した態度をとっていました。どれだけ自分勝手な行動をしていても、中学校の先生方は決して私を見放すのではなく、時間をかけて私の話を聞いてくれたり、落ち着くまで一緒にいてくれたりしました。3年生の受験の時は、自分の学力では難しい高校を志望していたのにも関わらず、最後まで応援してくれたり、個別の勉強会を開いてくれました。それがなければ合格は出来なかつたと思います。あの時はありがとうございました。

どれだけ自分が好き勝手やっていても学園の先生は、見放すことなく受け入れてくれました。

そして誰より私の事を気にかけ見ていてくれたのが担当保育士の先生です。よくケンカもしました。厳しい事を言われた時も自分が悪いと分かっていても腹が立ち反発もしました。夜遅くに帰った時や無断外泊した時には「また担当の先生に怒られる」とピクピクしながら児童玄関のチャイムを鳴らしていたのを覚えています。怒られることも多かったけど、テストの点数がよかつた時、部屋の片付けを1人でした時、学校に朝から登校した時、そんな些細な事でも褒めてくれました。

私は学園で10年9ヶ月生活してきました。私のこれまでの人生は、本当に沢山の人に支えられてきた人生だと思います。4月から私は社会人になります。同時に1人暮らしもしないといけません。今まで当たり前に学園でもらっていたことが全部自分でしなければならなくなります。

正直不安しかないです、  
やるしかないと思っています。

これからは絶対に大変だと自分でもわかっています。私も頑張ります。学園の皆も今は先生に注意されて嫌な気持ちになる事はあると思いますが、先生達はこの先の事を考えて言ってくれています。私もその時はわからなかったけど、今になってやっとわかるで感謝しかありません。この先しっかり生活して元気な顔で学園に戻って来ます。

本当に  
今までありがとうございました。

ほ  
しいと思  
います。



3月18日の退園式の後に退園パーティーが開かれました。楽しい事も嫌な事も共に分かち合った児童との別れは寂しいものですが、最後は楽しもうと皆で乾杯をしました。退園生を囲み、寿司やオードブル、ケーキを食べながら思い出話をしました。

## 答辞

高校生になり、新たな気持ちで学校を頑張ろうと思っていましたが、やはり自分の気持ちの甘さもあり、遅刻や欠席が徐々に増えてきました。友人関係でも、ある日突然学校に行くとグループの子から無視されたり、遊びに行く時も誘われなくなりました。学年が上がっても遅刻、欠席が減ることはなく、いつもギリギリの状況でした。学園のルールを守らず、帰る時間が遅くなったり、無断外泊をしたり、時には警察のお世話になったりと勝手な行動ばかりしていました。

3月18日の退園式の後に退園パーティーが開かれました。楽しい事も嫌な事も共に分かち合った児童との別れは寂しいものですが、最後は楽しもうと皆で乾杯をしました。退園生を囲み、寿司やオードブル、ケーキを食べながら思い出話をしました。

笑顔でさようなら

## 大切な時間

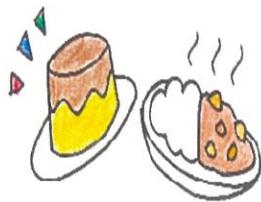
### 柏原市一日里親

1月15日の柏原市一日里親に数名の児童と小学生が参加しました。健康福祉センターにてセレモニーがあり、児童がお礼の言葉を述べ、お土産を受け取りました。その後に、里親さんの紹介があり、児童はお世話になる里親さんと顔合わせをしました。初めて参加する児童は「楽しみ」と言いながらも少し緊張していましたが、笑顔で職員に手を振って出掛け行きました。

半日を里親さんと過ごした児童は、夕方に里親さんに送られて本園まで帰ってきました。参加した児童は「おやつにプリンを食べた」「カレーをたくさんおかわりした」「外でたくさん遊んだ」と微笑ましい話をたくさん聞かせてくれました。

各里親家庭ごとに記念撮影をして笑顔で手を振りお別れしました。

普段、保護者と交流の無い児童にとって、とても貴重な体験が出来たと思います。



幼児部屋には、なんと2人の鬼が現れました。鬼が部屋に入つて来ると、児童は部屋を走り回り鬼から逃げ出しました。しかし中



2月3日に今年も学園に鬼が現れました。鬼に扮した職員が各フロアを歩き回ると「鬼は外内」と大きな声で豆を投げる児童もいれば、鬼を怖がり遠くから手のひらいっぱいの豆をまとめて投げる児童もいました。

豆まきには勇敢に鬼に立ち向かう児童がいました。ところが「悪い子はないか」と鬼が大きな声で叫ぶとさっきまでの勇姿はどこかへ行ってしまったのか、一目散に逃げ出してしまいました。最後には皆「鬼が来ないようないい子にしておく」と約束して、無事豆まきが終わりました。

### 鬼がやつてきた！

豆まきをしてしまいました。職員に「いつも、ありがとう」と笑顔で渡しに行ったりして、皆で美味しいおやつを楽しみました。



1月9日に人形劇団クラルテの人形劇員さんが来てくださいました。幼児と小学生低学年が『ゆらゆらばしのうえで』『どうして、ぞうさんはなはながいの？』の二本の人形劇を鑑賞しました。

仕掛けのある大道具や細やかな動きをするユニークな人形達、テンポの良いストーリー展開や見た事のない楽器による音響に、皆は興味津々で目を輝かせていました。

やじろべいのような一本の丸太のゆらゆら橋の上で、



### ぞうさんの鼻のひみつ

#### 人形劇慰問

うさぎときつねが立ち往生して少しでも動くと傾いて落ちてしまうスリルのある話と、どうして象の鼻が長くなったのかと好奇心をくすぐられました。笑いありドキドキありのとても楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

### ゴールに向かって突っ走れ

#### 柏原市キャンパスマラソン

1月22日天候に恵まれた中、大阪教育大学柏原キャンパスにて「柏原キャンバスマラソン」が開催されました。会場には、下は小学生、上は年を重ねた大人まで老若男女の多くの人が集まっていました。走る前の児童はどこかそわそわしており、緊張しているように見て取れましたが、いざスタートすると真剣な表情で臨んでいました。最初から全速力で走る児童や自分のペースを保ち続ける児童、ゴール直前の坂道で力尽き歩く児童と様々でした。

本園の児童の成績は、中学生男子が1名、中学生女子が2名、小学生女子が1名の計4名が各部門で入賞しました。入賞した児童は、頑張った成果が記録に残り、見事表彰され満足気で喜んでおりました。入賞出来なかった児童は「また来年頑張るわ」と意気込んでおりました。

また一年間練習を重ねて、それぞれの記録を伸ばしてほしいものです。



バレンタインお菓子作り2月11、12日の2日間でバレンタインお菓子作りを行いました。クッキーや生チョコ、たこ焼き器で力ステラなど様々な種類のお菓子を職員の手を借りながら作りました。

何度も味を確かめながら慎重に作る児童もいれば、ラッピングの途中で食べようとすると児童がいるなど、それぞれが自由に取り組みました。参加した児童は「めっちゃ美味しくできた」「来年もやりたい」と感想を話していました。

完成したお菓子は児童同士で交換したり、職員に「いつも、ありがとうございます」と笑顔で渡しに行ったりして、皆で美味しいおやつを楽しみました。

### 気持ちを込めて…

## 可愛いひな祭り

2月26日に国際ソロプロミニスト大阪・柏原の方々に着物の着付けをして頂きました。



6年生、最後の大会

フットサル大会

フットサル大会  
3月5日にスポーツパーク東海  
岩室で河内会フットサル大会が行  
われました。6施設参加の3チー  
ムごとのリーグ戦で熱戦が繰り広  
げられました。

着付けが終わると鏡を見て自分の姿に「えへ、可愛い」と笑みがこぼれていました。

最後はひな人形の前で順番に撮影会です。「もうちょっと着てたいわ」「ホンマに着物可愛い」「撮って撮って」と喜んでたくさん写真を撮つてもらい、大満足のお嬢様たちでした。

児童は日を輝かせて、沢山ある色とりどりの着物の中から迷いながら、自分に似合う物を選んでいました。着付けを始めてしばらくは緊張の表情も見られましたが、綺麗な着物や帯を付けていくと、だんだん表情が明るくなりました。着付けが終わると鏡を見て自分の姿に「え～、可愛い」と笑みがこぼれていきました。

最後はひな人形の前で順番に撮



～最後は6年生のみのチームで試合に挑みました。負けてしまいました。この1年間で1勝だけしか出来ませんでしたが、それ以上に児童達は色々な事を吸収して成長しました。

技術だけではなく、チームプレーの大切さや、仲間にに対する思いやり、感謝の気持ちも持てるよう

になりました。6年生は中学生になります。運動部に入つて活躍して欲しいと思います。



似合うかな

國分理容様が児童の髪を切りに  
来てくださいます。



くると、宿題をしながら散髪の順番を待ち、自分の番が来ると「お



「やったー」と両手を上げて喜ぶ姿がありました。近くにファールボールが飛んで来ると「キャッチしたい」と手を伸ばし、捕球する人を見て「次、来れたらクローブ持つてこようかな」と話していました。見事オリックスが勝利しました。ホームラン見れて良かった。プロはすごいな」と話しながら学園に帰りました。

A simple line drawing of two children cheering. The child on the left is wearing a yellow shirt and holding a blue baseball bat above their head. The child on the right is wearing a red cap and a green shirt, also holding a blue baseball bat above their head. They are standing behind a blue wall.

ホームランが見れた

プロ野球招待

4月23日にはオリックス宮内財団様から、オリックス対西武の試合に招待して頂き中学生8名が参加しました。久しぶりの京セラドームだったので、ドームに入ると「わー。広い」と周りをキヨロキヨロと見ていました。

試合が始まると、応援団の声援に「すごい」と驚きながら一緒に手拍子をして応援しました。バッタ一が打つたり、アウトになつたりする度に「おー。すごい」と自然と拍手が出ていました。7回ゴンザレス選手のホームランを見て「やつたー」と両手を上げて喜ぶ姿がありました。近くにファールボールが飛んで来ると「キャッチ

したい」と手を伸ばし、捕球する人を見て「次、来れたらグローブ持つてこようかな」と話していました。見事オリックスが勝利しました。「ホーミラン見れて良かった。プロはすごいな」と話しながら学園に帰りました。

# 新任紹介 よろしくお願ひします

## 新任職員紹介

### 質問

今年は2名の職員が新しく職員に加わりましたので、質問を交えて紹介します。

前 村 孝 平

- 4・どのような職員になりたいですか。
- 5・最後に一言お願いします。

- 1.. 趣味は体を動かす事とスポーツ観戦をする事です。中でもサッカーをする事が好きです。
- 2.. 理由は小学校からサッカーをしていましたからです。
- 3.. カレーライスとラーメンが好きです。



新 谷 透

しんたに  
とおる



- 4.. 児童達と信頼関係を深めて、児童達や職員の方々から頼られる先生になりたいです。
- 5.. 分からない事も沢山ありますが、一生懸命頑張っていきたいと思います。

## たのしみいっぱい

こども園へ入園する児童は「子ども園でいっぱい走るのが樂しみ」「おままごとでいっぱいあそびたい」と話してくれました。また、小学校へ入学する児童は「べんきょうをがんばりたい」「うんどうと、べんきょうがたのしみ」と話してくれました。これから色々な経験を通して嬉しい事や悲しい事、不安になる事もあつたりするかもしれません。が、楽しいと思います。職員も児童の気持ちに寄り添いながら、成長を見守っています。

- 1.. 特技は学校の指導マニアルよりも勉強を分かりやすく教える事です。家庭菜園が趣味です。
- 2.. 野菜作りと子育ては共通したものがあると思います。野菜類です。よく食べ歩きをして、京都大阪のラーメンは大抵知っています。
- 3.. 学校の先生です。理由は憧れの先生が居たからではなく、逆に嫌いな先生が多かったからです。ひねくれた子どもでした。
- 4.. 子どもに接する仕事を今までやってきましたが、20代の時の原点に戻った気持ちで頑張ろうと思っています。よろしくお願いします。

## 入園入学おめでとう！

### お祝い茶話会

入園入学のお祝いに文房具や通学用のかばんを頂き、児童達の新生活に対する期待が膨らんだ茶話会となりました。

4月2日に入園入学お祝い茶話会を行いました。児童はそれぞれ、入学してから頑張る事を、絵や文章、言葉で発表しました。中には「生徒会」と書いて、生徒会に入り、より良い学校にしていきたいと発表する児童もいました。その姿に職員は「立派になった」と成長を確認しました。

習字、言葉で発表しました。中には「生徒会」と書いて、生徒会に入り、より良い学校にしていきたいと発表する児童もいました。その姿に職員は「立派になった」と成長を確認しました。



## どんな気持ちなん？

卒業、入学の時期。みなさんも思い起こせば複雑な気持ちがあつたでしょう。学園の児童を取材してみました。

## 別れは悲しいな

3月に小学校を5名、中学校を6名が卒業しました。小学校を卒業した児童は「また同じ友達に中学校でも会えるしな」「もうランセルは背負わんのか」と話してくれました。中学校を卒業した児童は「早く高校生になりたい」「友達と離れるのが寂しい」と話してくれました。卒業で別れて悲しい気持ちもありますが、気持ちを新たに次の学校でも精一杯頑張って欲しいと思います。



## お祝い茶話会

### 会

### ととなりました。

### この行事は「令和4年度NHK

### 会

### と行わ

### れました。

### ました。

### ました。

委託一時保護で入所した幼児さんには「ここにちは。よろしくね」と挨拶を交わし、マスクをずらして「こんな顔します」と笑いかけると「おじいちゃんは、何する人?」と返されました。また別の日には「先生、髭剃りや。マスクしてたら気付かないけど、無精はあかんで」と指摘を受けました。マスクが便利だったと改めて実感しました。マスクを外すのか、着続け続けるのか、思案のしどころです。皆さんはどうされますか?

さて、令和5年度最初の育み新聞が出来上がりました。少しずつ行事もコロナ前に戻りつつあります。たくさんの方の行事を実施し、また新聞を通して皆様方にお届けできればと思っています。

## ほつと一息

テスト前の中学生は、一週間みっちり勉強をします。中にはゲームをしている子も…。職員に「勉強し〜や〜」と言われ、「言われたらやる気なくなるなんな」との事。自分で時間を作って取りかかると信じ、職員はぐっと堪えます。後程机に向かって勉強する姿が…。後日テストが返ってきて「先生、社会過去最高点や」と報告してくれました。頑張ったからだけ点数に結びつく、これからも頑張つてほしいと感じました。

# ご慰問・ご寄贈 ありがとうございます。

R5. 1. 4～R5. 4. 30

敬称略・順不同

日高安子・一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団・人形劇団クラルテ  
 山本地所株式会社・吉村聰子・柏原市民生児童委員協議会・優里  
 有限会社フリーマーケット123・岡本株式会社代表取締役社長 岡本哲治  
 児童発達支援事業所ないろ園園長 山村貞行・大阪府立農芸高等学校生徒会  
 田中希夜・タキロンシーアイシビル株式会社 摂津農園・浦野由美  
 有限会社RIATEC代表取締役 生川慶彦・河本里恵・飽田竜也  
 国分本町6丁目区長小原保男・大木恭司・一般社団法人ability  
 田辺1丁目第1区区長横山隆・国分本町7丁目1区町会  
 国分昭和町貴和会・国分東地区福祉委員会・山上幸雄・圓山敬子  
 三浦義郎・大崎久子・門司一徹・一般社団法人日本国際児童図書評議会  
 株式会社河内屋代表取締役 辰巳士郎・下釜雄志・米倉悟  
 公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団・田丸和男  
 株式会社AOKI代表取締役社長 森裕隆・家近健二  
 A-Style井出茜・山田久美・Rays・一般財団法人日本児童養護施設財団  
 国際ソロプロチミスト大阪・柏原・雑巾を縫う会・小川雅美  
 株式会社ラミーコーポレーション代表取締役 岸田洋平・文野和博  
 フィットネスクラブカーブス粉浜店・株式会社万代・中井玲  
 松田敦史・フィットネスクラブカーブス中加賀屋店・古谷真弓  
 株式会社ソルフェール・大阪いすみ衣民生活協同組合地域活動推進部  
 野崎聖羅・財法建設株式会社・株式会社ZERO・株式会社ONECHOICE  
 万和国際教育学院・手作りボランティアハニービー・笠井和憲  
 OsakaBookOneProject・酒井誠士 沙織・株式会社Daska & Desiree  
 一般社団法人大阪電業協会経営委員会青年部会・小林友香  
 WFWP大阪第6連合会・山本由紀子・公益財団法人才リックス宮内財団  
 としのぶさん家の粉共同代表 岡田尚起・大阪府玩具人形問屋協同組合連合会